そろばん博物館友の会報

創刊号　2012・6・15　千葉県白井市復 1459-12
発　行　白井そろばん博物館　047-492-8890

おかげさまで開館１周年

白井そろばん博物館は２０１１年５月２２日に開館以来１周年を迎えることができました。会員の皆様方のあたたかいご支援により３回の企画展とそろばん道祖神めぐり、昨年、今年と２回の＜はしそろぴっく大会＞の開催等ができました。ご協力ありがとうございました。これからも**そろばん文化の発展と地域の活性化のため**に努力してまいりますのでよろしくご協力お願い申し上げます。

第２回博物館祭　８月５日（日）

今年も博物館及び駐車場にて博物館祭を開催します。そろばんの手作り、そろばんゲームやグッズの販売他、たくさんの模擬店がでます。ご家族で多くの方のご参加を期待しております。

時間１０：００～１８：００　雨天の場合は館内のみの実施

会員の方には当日２００円のお買い物券プレゼント

千葉県の贈りもの＝まごころ配達人

フジテレビで6/3（日）放映されました。千葉県の観光スポットを森田千葉県知事が紹介する番組でした。当日はその影響かたくさんの方々が来館しました。昨年は＜ＮＨＫのいっと６けん＞でも放映されたり新聞や雑誌にもたくさん取り上げられました。メディア作戦は上々でした。

日本商工会議所の年間カレンダー

２０１２年の全国各地の**商工会議所の会員向けカレンダー**に白井そろばん博物館の所蔵品が１２か月すべての月に写真が掲載されています。商工会議所始まって以来とのことです。写真はプロの**写真家の池田忠利氏**によるものです。どこかで皆さんの目にとまると思います。

そろばん歴史街道　＜第１回＞

館内で特徴のある算盤（そろばん）について調査したものに特別に説明をつけて展示しておりますが会報でもこれから紹介してゆきますのでお楽しみください。

第１回は**江戸時代の携帯そろばん**です。

江戸時代後期、天保１５年に手に入れたと書かれているので作られたのはそれ以前です。おそらく播州（現在の兵庫県）で作られた携帯用の薄い半珠そろばん。下総国飯岡宿にあった松波館という旅館が天保１５年（１８４４年）に購入したことが底板裏面に記載されています。天１、地５の１３桁であり旅館で日常的に使用したというよりは魚や野菜の仕入れの際に漁師や農民との取引に出向いたときに持って行き使用したものとのこと。この旅館が廃業した時に古物商の手に渡り、１００年以上蔵の中に他の骨とう品と一緒に保管されていたが、その古物商も廃業し、処分品としてオークションにかけられたものです。そろばんの梁（はり）に単位が書かれています。左から百、十、両、歩、朱、□、十、〆、百、十、匁、分、厘と読みます。

隠れそろばんが一番人気

来館者に人気が高いのは大人子供ともに隠れそろばんです。中にはインターネットの画像であたりをつけてきて得意になって探している方もいます。５枚のペン画（白井市在住の亀川画伯の作品）を階段を上がりながら探してゆきます。特に３枚目は４つ探すのに３０分もかかって探している親子もいます。

庭園の紹介

博物館の裏にはミニ庭園があります。もともとは下級武士の庭園を想像して作ったものですがかなりの人気です。まずは水琴窟があります。日曜日等は車の騒音も少ないので良い音が出るようです。それから庭園の紅梅やモミジ、洒落た小屋（実は井戸の囲い）そして隣家の柿の木は借景となり結構目を和ませてくれるようです。

水琴窟

井戸

２月の梅と庭石

隣の柿の木と竹林

モミジとハナミズキ

友の会会員募集中です。

友の会ではそろばん文化の振興を目指して博物館内の充実と地域の活性化のため会員を募集しております。お知り合いの方へのＰＲお願いします。年会費　**法人会員 10,000 円、一般会員Ａ5,000 円、一般会員Ｂ2,000 円**（各種特典があります）。

夏期開館時間 10:00～17:00　夏期休館日　８月 10 日（金）～19 日（日）　左記以外は通常通り（月）（火）がお休みです。（休日除く）

＊＊＊